

リリースノート

2020年08月17日

# AtomOS 9.3

## SUMO 19

---

### 重要事項 :

---

最新のアップデートをインストールしますと、ProRes RAW をご利用頂く際、DNx のアクティベーションと同様な手続きが必要になります。

Firmware のアップデートを行う前に SUMO19 で ProRes RAW モードが選ばれていた場合には、Firmware 実施後、設定は初期の ProRes HQ にリセットされます。

RAW ソースが接続されるか、ProRes Raw コーデックを選択しますと、ユーザーインターフェースにポップアップ画面が表示され、アクティベーションコードの続行を要求します。

既に ProRes RAW で撮影をなさっていた場合でも、今回のアップデートで Atomos のウェブサイト [atomos.com/activation](https://atomos.com/activation) にアクセスし、アクティベートコードの発行を行う必要があります。

### 新機能

---

ソーシャルメディアに焦点をあててガイドフレームを新規追加しました。

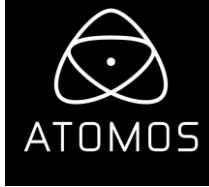
- ・ 1:1 (正方形アスペクト比) (Instagram、Facebook)
- ・ 4:5 (ポートレート、縦位置アスペクト比) (Instagram)
- ・ 1.91:1 (風景、横位置アスペクト比) (Facebook、Instagram、Twitter)
- ・ 9:16 (ポートレート、縦位置アスペクト比) (Instagram Stories/Instagram TV、Snapchat)

### 9 グリッドオーバーレイを追加

- ・ 画像構成に 3 分割法を活用できるグリッド機能を追加。

### リーガライズ入力信号レベル

- ・ Rec.709 でリーガルレンジの YUV 信号を出力する機器との互換性を高めるために入力輝度レンジを設定する機能を追加搭載。
- ・ AtomHDR メニューのファンクション機能で『Legalize ON/OFF』を設定することができます。



### **アナモルフィックディスクイーズモードの追加：**

プロダクションでのアナモルフィックレンズご利用者が増加したことに伴い追加機能を搭載：

- ・フルフレームセンサーサイズでディスクイーズされた映像を 1.8 倍にします。Cooke Anamorphic/I レンズで標準版と特殊版のどちらも Panasonic S1H で撮影することができます。
- ・Ultra Panavision 70 や、Panavision Ultra Panatar レンズを使用しディスクイーズされた映像を 1.25 倍にします。

### **フォルスカラー**

- ・フォルスカラースケールに IRE %スケール値を追加。

### **ローリングファイルネーミング**

- ・SSD をフォーマット後も、連続したローリングファイルの名称を維持する機能が追加されました。
- ・この機能は ON/OFF を切り替えられます。

### **17:9 DCI レターボックスに対応**

- ・モニター解像度、SDI では 4096x2160 もしくは、2048 x 1080、HDMI では 4096x2160 の入力を 17 : 9 のアスペクト比で表示できるようになりました。

### **インターレース表示モード**

- ・インターレース入力時、こちらの表示モードを使用します。
  - インターレース表示を適用するには、青い Menu ボタン > Display Options > ITNL ボタンを選択します。
  - 初期設定は OFF になっています。インターレース信号が認識されると、メッセージが表示され、オプションがハイライトされます。アイコンが白く表示されているとき、インターレース表示モードが適用されています。

**注意：**こちらの機能はインターレース入力を表示し、LCD の焼き付け原因を軽減します。このオプションは表示のみに適用され、収録する映像には影響を与えません。また、プロブレッシブ入力には影響を与えません。

---